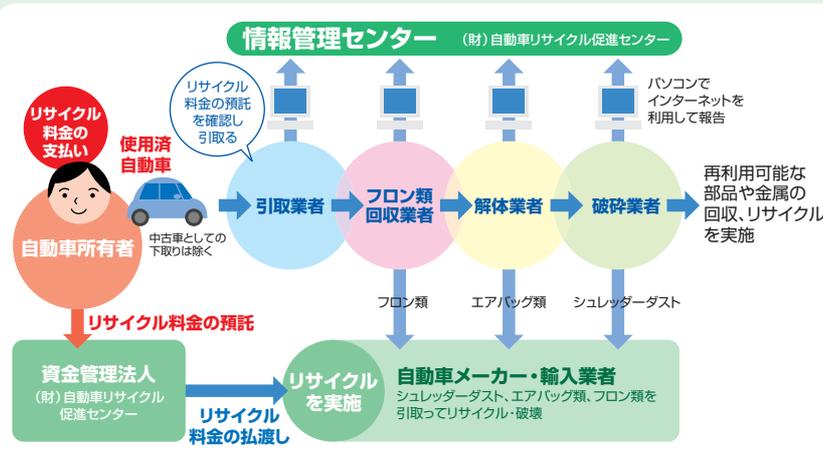


## 「自動車リサイクル法」についてのお知らせ

平成17年1月からスタートする自動車リサイクル法(クルマのリサイクル)について自動車メーカーや関連事業者、クルマの所有者の役割を決めた「使用済自動車の再資源化等に関する法律」。

今回はそのあらましをご紹介します。



平成17年1月からスタートする自動車リサイクル法では自動車所有者は

(1)リサイクル料金の支払い

(2)廃車を自治体の登録を受けた引

なぜクルマの所有者にリサイクル料金の支払いが義務づけられるの？

自動車リサイクル法においては、関係者の役割分担として、クルマの所

取業者に引渡すことが義務付けられます。リサイクル料金は、自動車メーカーが実施するシュレッダーダスト(廃車の破砕後に残るゴミ)、エアバッグ類、フロン類のリサイクルや適正処理に使われ、また一部はリサイクル料金の管理や廃車処理の情報管理にも使われます。

私たちの生活に欠かせないクルマは、国内で年間約400万台が廃車されていますが、ゴミを減らし、資源を無駄遣いしない循環型社会をつくって地球環境を守るためにも、この法律で定められた自動車所有者が果たす役割が、たいへん重要なキーポイントとなることをご理解をお願いいたします。

有者がリサイクル料金を支払わなくてはならないとされています。クルマの所有者は、クルマからメリットを受けており、リサイクル料金はその対価であること、大切な地球環境を守るために必要な料金だということをご理解ください。

現在所有しているクルマのリサイクル料金を支払うのはいつ？

2005年1月1日以降、新車を購入される方は、新車購入時にリサイクル料金を支払っていただくこととなります。既にクルマをお持ちの方は、2005年1月以降最初の車検時まで。また、車検を受けずに廃車とする場合は、引取業者に引き渡すときに支払います。

具体的なリサイクル料金は？

リサイクル料金は、自動車の車種1台ごとに自動車メーカーや自動車輸入業者(インポーター)が設定します。くわしくはそれぞれの自動車販売会社、販売店にお問い合わせるか、メーカー各社の広報資料やホームページをご参照ください。またリサイクルの対象となるのは、基本的に左に挙げるものを除くすべてのクルマです。家用自動車はもちろん、トラック、バスなどの大型車、特種自動車(いわゆる8ナンバー車)も含まれます。

●自動車リサイクル法対象外:被けん引車、二輪車(原動機付自転車、側車付きのものを含む)、大型特殊自動車、小型特殊自動車、その他の農業機械、林業機械、スノーモービル等

詳細なトヨタ車の自動車リサイクル料金については→トヨタ自動車: [http://www.toyota.co.jp/environment/recycle/law/recycle\\_fee/index.html](http://www.toyota.co.jp/environment/recycle/law/recycle_fee/index.html)  
 フォルクスワーゲン車の自動車リサイクル料金については→VGJ※: <http://www.volkswagen.co.jp/service/recycling/price.html> をご参照ください  
 ※フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社の略称 ※上図は国土交通省のホームページから引用

## ●個人情報保護法

2005年4月より「個人情報保護法」が施行されます。このページでは「個人情報保護法」とはどのようなものかそのアウトラインと、今後の岡山トヨタの個人情報保護に関する理念を紹介いたします。

個人の権利と利益を保護する為に、個人情報取得し取り扱っている事業者に対し、様々な義務と対応を定めた法律です。2005年4月より全面施行が予定されています。私たち自動車ディーラーもこの法に定める個人情報取扱事業者に該当しています。

そして、この個人情報保護法は基本的に本人である個人の権利を定める法律ではなく、企業が守らなければならない義務を定め、それに違反した場合には行政機関が処分を行なうという性格を持っています。私たち事業者は、この法律により、個人情報の利用目的の特定および制限、適切な取得、取得に際する利用目的の通知または公表、安全管理、第三者提供の制限などの義務を果たさなければなりません。違反すると行政処分を下され、さらに主務大臣の命令に反した場合は罰則が科せられることになっています。

個人情報保護は個人情報保護法対策だけでは不十分。情報セキュリティの実現が重要かつ急務です。

個人情報保護法は、私たち事業者が守らなければならない最低基準を定めているにすぎません。また、法律さえ守っていれば損害賠償などが請求されないという免責的な性質の法律ではないので、単に法律の要件を満たすだけでは十分とはいえません。

個人情報の多くが電子データによって取扱われるようになった結果、情報漏洩に関するリスクが大きくなっています。個人情報が大きくなっています。私たちが岡山トヨタは順法の理念を徹底させるとともに、お客様の信頼度を向上させていただけることももちろん、お客様の満足度も高めていただけるよう、より積極的に情報セキュリティ対策に取り組み、的確な情報活用、有用な情報提供などにも法に基づいて取り組んでまいります。

お客様の協力をお願いします。

## アンケートプレゼント

オアシスピローを5名様にプレゼントいたします。

添付ハガキのアンケートでご意見をお寄せください。下記の商品を抽選でプレゼントいたします。  
 ※ご当選の発表は、岡山トヨタのスタッフよりご連絡させていただきます。



▲眠りをサポートする 低反発枕